

キティウオーク施工要領書

※本施工要領書は施工要領の参考例になります。
ご使用される現場の状況他に合わせた施工要領書を必要に応じて作成下さい。

- ・キティウオーク
- ・BBクリッパー3/8

日栄インテック株式会社

2020年11月

1・キティウオーク、BBクリッパー3/8各部製品名称

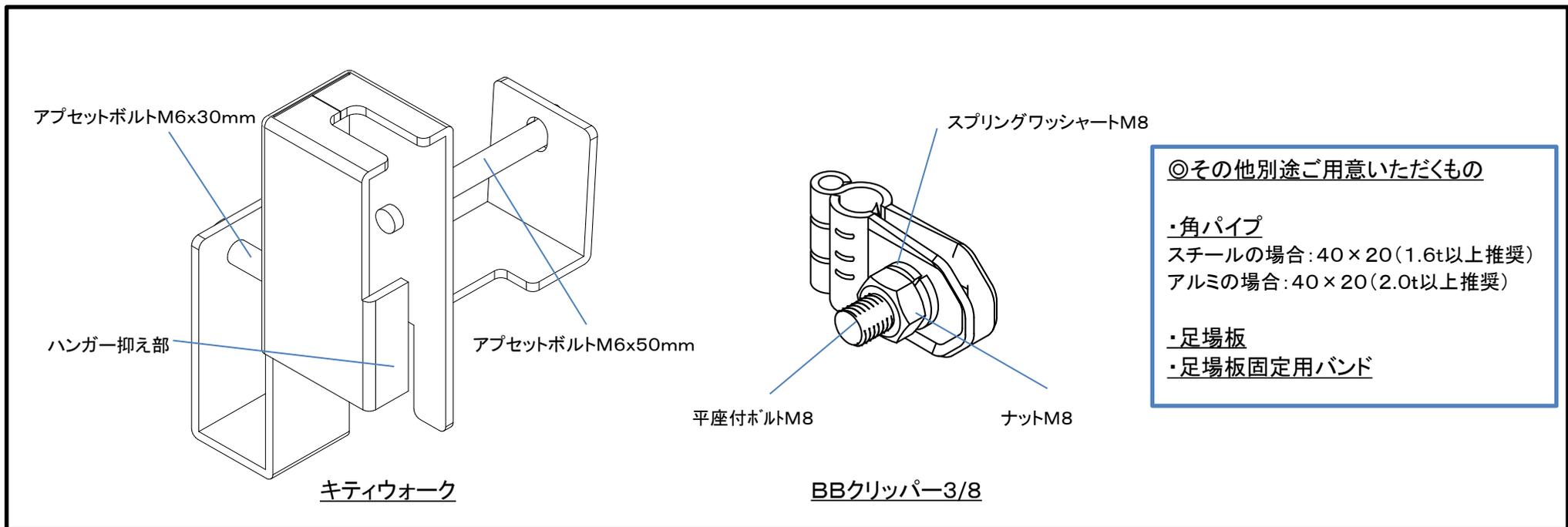


図1

※キティウオーク・BBクリッパー3/8は吊ボルトが3/8全ねじの場合にご使用可能です。

※キティウオークは一般的なハンガーに合うよう制作しておりますが、全てのハンガーに対応していることを保証はしておりません。ご懸念がある場合は、サンプル品のご依頼をいただき、実際に取り付け可能か確認していただくことをおすすめします。

※キティウオークに使用する角パイプは別途ご用意ください。また角パイプのサイズは40x20になります。スチールの場合は厚み1.6t以上、アルミの場合は厚み2.0t以上のものをご使用いただくことを推奨します。

※足場板・足場板固定用バンド等についても別途ご用意ください。

※納品時には図1のようにキティウオークへアプセットボルトは取り付けされていません。角パイプを差込したあとに必要な箇所のアプセットボルトで角パイプを固定します。

※本施工要領書の最後のページに記載しております「キティウオークご使用上の注意事項」も施工前までに必ずご確認ください。

2・キティウオーク・BBクリッパー3/8の取付け

2-1 キティウオークのハンガー部分への取付け

- ・足場板を設置する箇所の吊ボルトハンガー部分、全てにキティウオークを差し込みしてください(図2)。
- ・差し込みしたキティウオークがハンガーのナットと隙間がない状態にしてください(図3)。

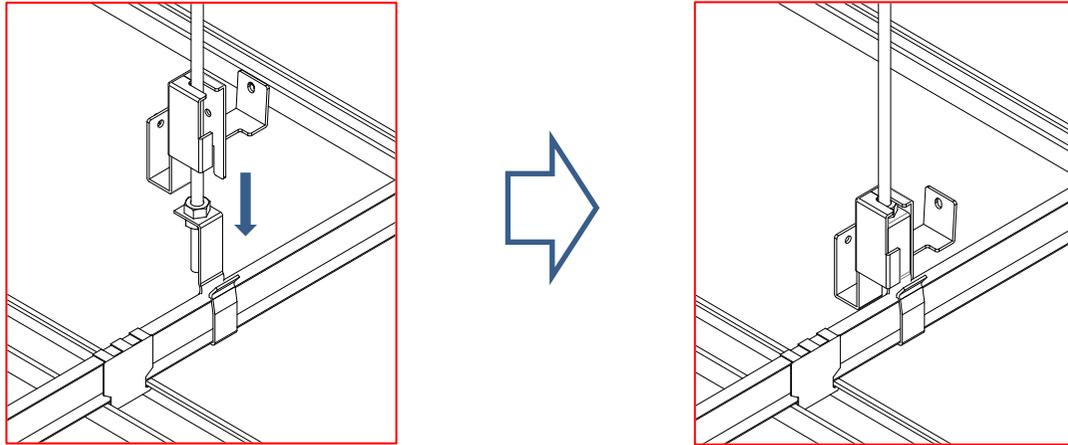


図2・キティウオークのハンガー部分への差し込み

※キティウオークのハンガー抑え部がハンガーと野縁受けを繋ぐ部分の方向になるようにして差し込みしてください。
方向が違くとキティウオークをうまく差し込みすることが出来ません。

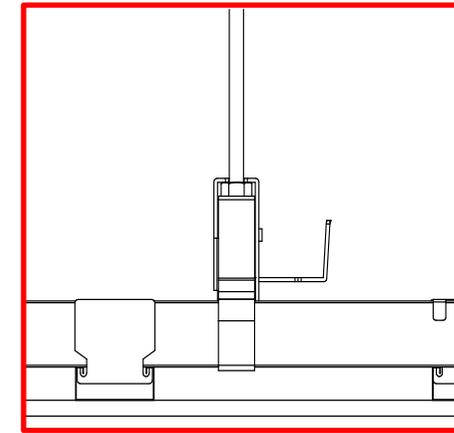


図3・キティウオーク差し込み状態

2-2 キティウオーク外れ止めの為のBBクリッパー3/8取り付け

- ・2-1で差し込みしたキティウオークの直上に外れ止めの為のBBクリッパー3/8を吊ボルトへ取付けしてください(図4)。
- ・BBクリッパーとキティウオークに隙間がない状態で取り付けしてください(図5)。

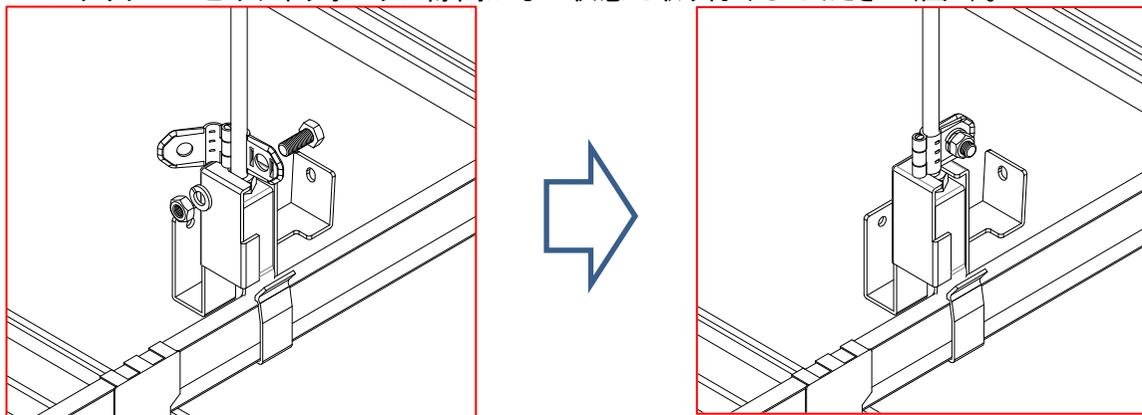


図4・BBクリッパーをキティウオーク直上へ取付け

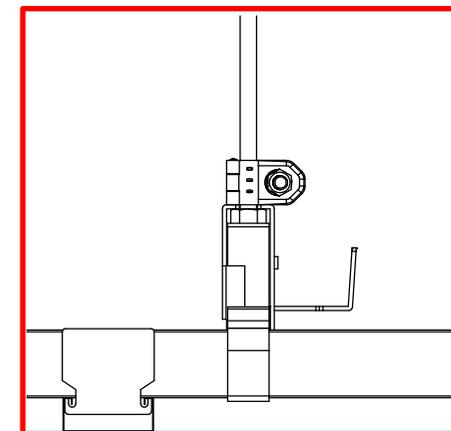


図5・BBクリッパー取付け状態

3・キティワークへ角パイプ固定(足場板を設置する方向によって3-A、3-Bを選択してください)

3-A 足場板を野縁と平行に設置する場合

・キティワークの背面(野縁受けと平行方向)に角パイプを上から差し込みアプセットボルトで固定してください(図5)。

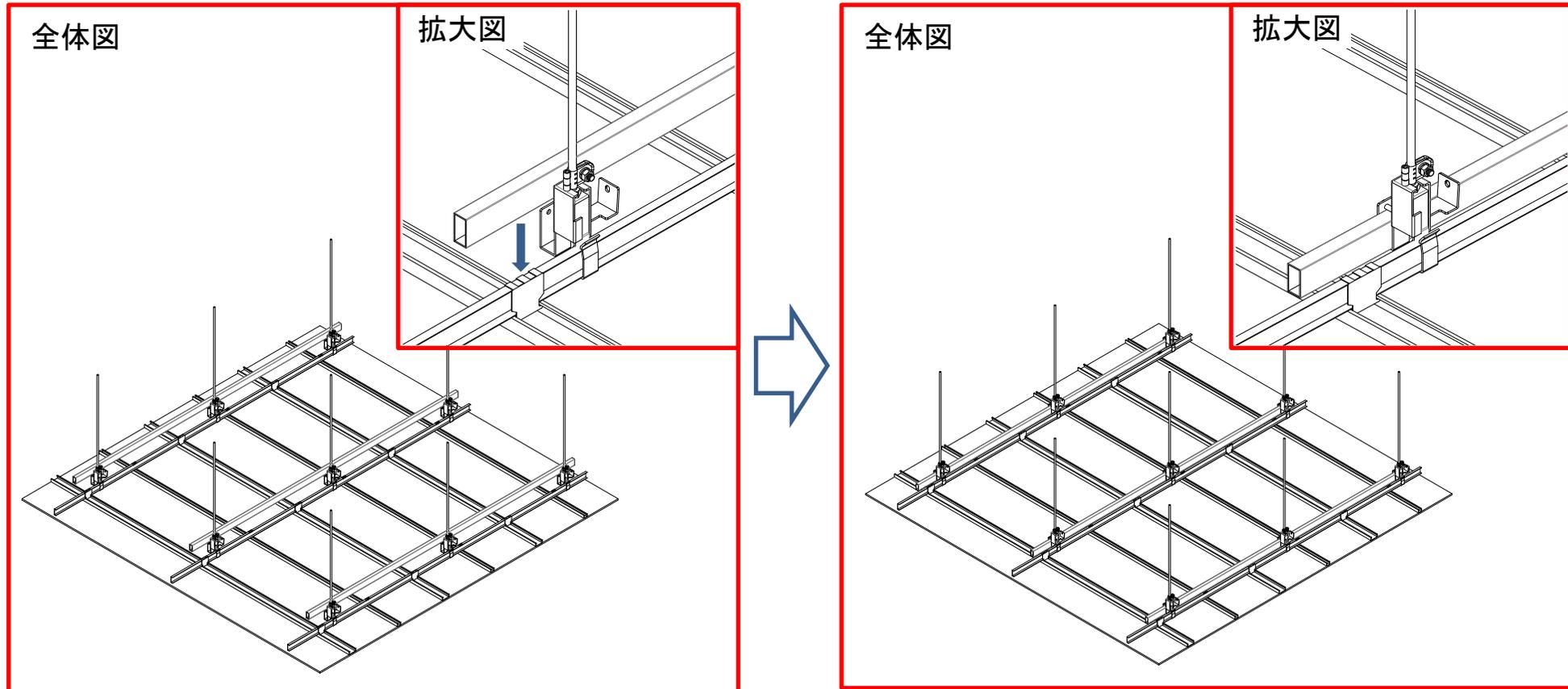


図5・キティワークへの角パイプの固定

※角パイプは別途ご用意ください。適合する角パイプは40x20(mm)です。

スチールの場合は厚み1.6t以上、アルミの場合は厚み2.0t以上のものをご使用いただくことを推奨します。

※角パイプの端部はキティワークの端部側から100mm以上出すようにしてください。

※角パイプは付属のアプセットボルトを使用して固定してください。

3-B 足場板を野縁受けと平行に設置する場合

・キティウオークの右側面(野縁と平行方向)に角パイプを上から差し込みアプセットボルトで固定してください(図6)。

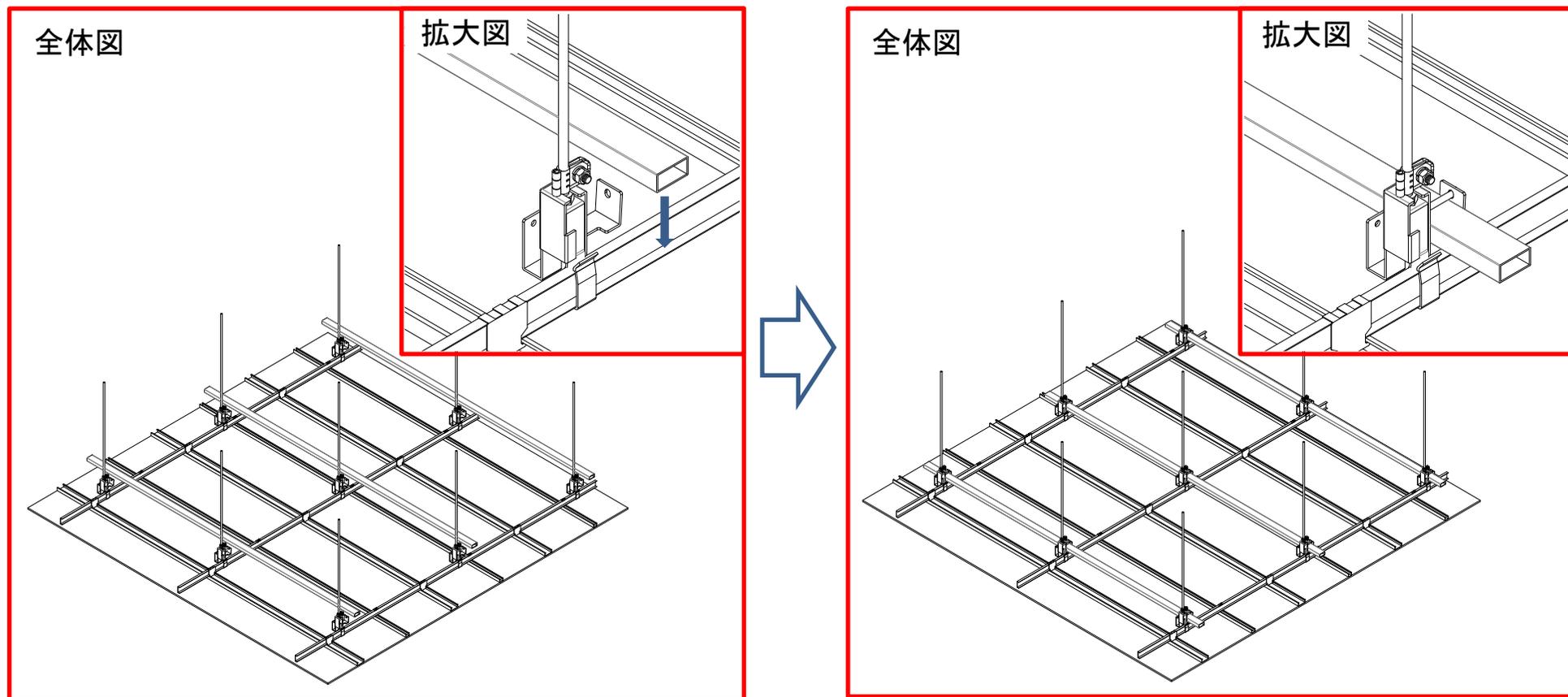


図6・キティウオークへの角パイプの固定

- ※角パイプは別途ご用意ください。適合する角パイプは40x20(mm)です。
- 角パイプがスチールの際は厚み1.6t以上、アルミの際は厚み2.0t以上のものを推奨いたします。
- ※角パイプの端部はキティウオークA部の端部側から100mm以上出すようにしてください。
- ※角パイプは付属のアプセットボルトを使用して固定してください。

4・足場板の設置

・3-Aまたは3-Bで取付けした角パイプの上に足場板を載せて足場板固定用バンド等で足場板を確実に固定してください(図7・図8)。

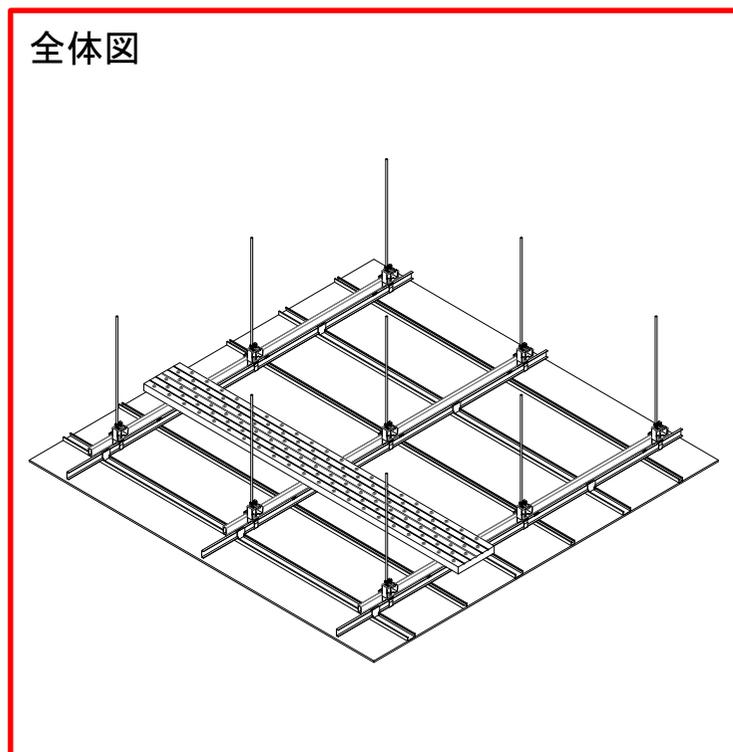


図7・足場板の設置(野縁と平行方向・3-A)

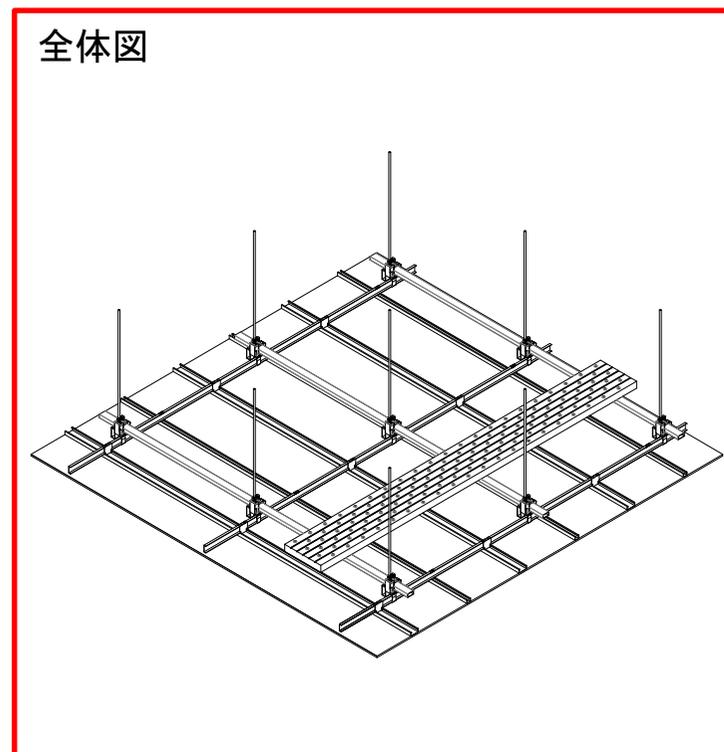


図8・足場板の設置(野縁受けと平行方向・3-B)

※必ずご使用される足場板メーカーの注意事項・使用荷重をご確認の上、そちらを守ってご使用ください。

※足場板の端部の跳ね出し部は100mm以上200mm以下になるようにしてください。

5・作業完了後

※キティウォークにより設置した足場板を使用した天井内作業が全て完了し撤去を行う場合は、本施工要領書の逆の手順で足場板固定用バンド、足場板、角パイプ、BBクリッパー3/8、キティウォークを取り外してください。工事後も設置しておく場合は、落下の危険性や重量等で問題が無いかをご確認ください。

※足場板を取り外した状態、足場板と角パイプを取り外した状態等でキティウォークを残置し、必要な時に再度角パイプや足場板を設置してご使用いただくことも可能です。どこまで残すか等のご判断は各現場様でお願いいたします。

キティウォークご使用上の注意事項

はじめに

・施工にあたっては労働安全衛生規則改正(平成27年7月1日)による、足場からの墜落防止措置強化を遵守してください。

現場について

- ・キティウォーク1箇所にかかる作業員重量・材料重量等の総重量は1KN以下でご使用ください。
 - ・キティウォークを取付ける吊材に溶接繋ぎ等がないことや、吊材・吊元(インサート、アンカー、LGフック金具、デッキ用吊金具、全ねじ等)が2.5KN以上の引抜き耐力があることを確認してからご使用ください。
- ※墜落事故につながる可能性があります。必ずご確認ください。
- ・吊ボルトが垂直に施工されていることをご確認ください。
 - ・ハンガーに取付されているナットが強固に固定されているか(緩みが無い、か、損傷が無い、か、腐食が無い、か、ねじ山の余長が十分か)をご確認の上ご使用ください。
 - ・野縁受けピッチ、同一野縁受け上の吊ピッチ(ハンガーのピッチ)が、それぞれ1,000mmピッチ以下でご使用ください。

取付について

- ・キティウォークは、全ねじW3/8専用です。
- ・ハンガーの形状等によってはキティウォークが取付け出来ない場合もありますので、先にご確認ください。
- ・足場板に交差するハンガー全箇所にキティウォークを取付けしてください。
- ・キティウォーク取付け後、必ずBBクリッパーをキティウォークと隙間の無いように吊ボルトに強固に固定してください。
- ・角パイプの両端はキティウォークから100mm以上出すようにしてください。
- ・角パイプはキティウォーク付属のボルトで強固に固定してください。
- ・足場板1枚に対して最低でも2点以上の支持を取ってください。(キティウォーク4個、角パイプ2本以上)。
- ・角パイプ、足場板、足場板用固定バンド等は別途ご用意ください。
- ・必ず、ご使用される足場板メーカーの注意事項・使用荷重をご確認の上、そちらを守ってご使用ください。
- ・キティウォークにご使用していただく角パイプサイズは20mm×40mmで、厚みは1.6mm以上のものをご使用ください。
- ・足場板を取付けする時に、跳ね出し部分は100mm以上200mm以下にしてください。
- ・高所作業で使用する場合は、足場板を2枚以上並べて足場板用固定バンドで強固に角パイプに固定して下さい。この際、足場板同士の隙間は30mm以下にしてください。
- ・足場板を長手方向に重ねて使用する場合は、必ず角パイプ上で200mm以上重ねて、足場板用固定バンドで角パイプに強固に固定してください。

作業等について

- ・墜落等の危険がありますので、足場板の跳ね出し部分には乗ったり手をかけたりしないでください。
- ・足場板以外の天井下地には直接乗らないでください。
- ・作業中に衝撃が加わった場合は、使用を中断し各箇所に損傷等が無いことを確認してから作業を再開してください。
- ・作業される方はもちろん、材料・工具などの落下に対して十分な対策をとり作業を行ってください。

工事後について

- ・工事後は足場板、角パイプ、BBクリッパー、キティウォーク等を取り外してください。工事後も設置しておく場合は落下の危険性、重量等で問題が無いかをご確認ください。

本製品は作業の危険を低減させるための製品になります。完全な安全対策ではないため、製品の趣旨をご理解していただき適切なご使用をお願いいたします。
特に高所作業を行う場合は、必要に応じて親綱を張って安全帯(命綱)をかける、手すりの設置、落下防止ネットの設置他、複数の安全対策を併用してご使用ください。